

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	( )
担当部課名	生涯学習部	生涯学習	課	成人教育 班
事務事業名	施設維持補修費公民館分		事業コード	15130

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第1節	生涯学習の推進	~63 年度
施策名	第3施策	生涯学習関連施設の整備	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
公民館活動が機能的かつ効率的に行われるよう維持補修を行う。		市立公民館(単独館)	
		対象数	12館
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
公民館維持管理に係る施設修繕の実施(55,863千円)		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~ 年度

4 評価指標

指標名	各公民館の要修繕希望箇所(営繕課設計分)に対する修繕対応処理率		
指標式	平成13年度修繕対応数(営繕課設計分) ÷ 平成13年度要修繕希望箇所(営繕課設計分) × 100		
指標設定の意図	平成13年度における修繕要望数に対し、処理や対応ができた率を示す。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	0	0	a 47	b 50	50	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	10,853	9,870	55,863	56,039	65,120
	人員・時間数	200 h	200 h	200 h	200 h	
	人件費	836	836	836	836	
	その他経費					
	合計	11,689	10,706	56,699	56,875	65,120
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 B ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 94.6%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%> )	

$\frac{a}{b} \times 100 = \frac{47.3}{50.0} \times 100 = 94.6\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
--	----------------------------	----------------------------

理由： 緊急性の高いものから修繕を実施しているが、予算のからみもあり目標値には若干達することができなかった。

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 各公民館ともに建設以来、年数が経過し経年劣化が進んでいるので計画的に対応していく必要がある。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 要改修箇所の調査並びに入札や見積り合せを行うことにより、費用対効果を上げるよう努めている。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 市立公民館の維持補修の関するものであり、代替は不可能である。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 B ▼	A : 満足できる	理由： 予算的な関係やその緊急度の順位から必ずしも市民の要望に速やかに応えられない場合もある。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 生涯学習の推進を進めていくには、効率のかつ機能的な公民館運営が必要であり、そのためには計画的な維持補修を行っていくことが有効である。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明： 今後、施設・設備の耐用年数などを考慮したうえで維持補修の年次計画を立てることにより、今まで以上の成果を上げる可能性がある。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明： これ以上の経費削減は、補修件数を減らす以外にはなく、コスト改善は見込めない。</p>

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	説明	今後の進め方
			<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
			今後は適確な修繕計画の策定及び計画的な予算対応が必要である。

8 二次評価における変更点

--